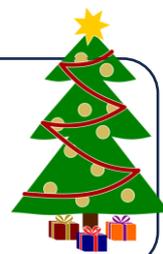


# キャリアサポートレター vol. 4

2024年も最後の月となりました。皆さんは、どんな一年でしたか？今回のキャリアサポートレターは、在学生が内定をいただいた企業様からのメッセージと卒業生のインタビューを掲載しています。一年の締めくくりにゆっくりと読んでください。

2024年12月24日 発行  
エリザベト音楽大学  
キャリアサポート委員会キャリア支援室  
mail:gakusei01@eum.ac.jp  
tel:082-221-0918



## 企業担当者からワンポイントメッセージ 求める人材像

**就職活動をしている皆さんへ**  
**～就職活動は、自分を見つめ直す良い機会～**



Hiroshima  
TOYOTA

広島トヨタ自動車株式会社  
人事グループ 主任 河内山 由貴さん



まず私たちが大切にしているのは「変化を楽しみながら成長を求める」姿勢です。常に挑戦することに意欲を持ち、失敗を学びのチャンスとして捉えることができる方を求めています。そのため、皆さんが学生時代にどれだけ自分の成長に前向きに取り組んできたかが、とても大切だと考えています。

また、「チームワーク」もとても重視しており、個々の力を活かしながらメンバーが協力してお客様のニーズに応えることを大切にしています。これまでチームの中でどんな役割を果たしてこられたのか、周りの人とどう協力してこられたのかを振り返り、それを就職活動の場で自信を持って伝えて頂けるような方を求めています。

就職活動は、自分を見つめ直す良い機会です。皆さんが持っている挑戦心や協力する力が、きっとどこかで活かされる瞬間が来ると思いますので、自分らしく、素直な気持ちで取り組んでください。皆さんに素敵な未来が待っていることを心から応援しています。頑張ってください！

広島トヨタ自動車株式会社

**内定おめでとう！**

音楽文化学科 音楽文化専修 4年 高田咲羽さん



私は音楽に加えて、自動車が好きです。卒業後は、一般就職と決めてからは、自動車業界を中心に就職活動をしました。広島トヨタとは合同説明会で出会い、その時説明をしてくださった社員のお一人が人事の河内山さんです。一つ一つの動作が丁寧で、とても印象のよい対応をしてくださいました。入社後の研修期間で、仕事を覚えるとともに、一日でも早く広島トヨタの社員として、普段から気持ちのよい身のこなしで、お客様の接客ができるようになりたいと期待に胸を膨らませています。



**夢は、最高のコンサートチューナー  
一年間のヨーロッパ研修にでかけます**

株式会社河合楽器製作所 ピアノ事業部  
Shigeru Kawai ピアノ研究所 音造り課

11月中旬、日頃は、浜松の竜洋工場でピアノ製造の仕事をしている加々見祐典さんが、母校に帰って、現在の夢を語ってくれました。

加々見さんの夢は、MPAの資格を取得することだそうです。MPAという資格のことをご存じですか？ 私は、加々見さんに教えてもらって初めて知りました。MPA（マスター・ピアノ・アーティザン）＝カワイが世界に誇るコンサートチューナーの組織で、ピアノを知り尽くした職人という意味だそうです。長期間にわたる研修と高いレベルの検定試験をクリアして、現在は、国内外で約50名のMPAが活躍しているそうです。

この度、加々見さんは、その第一歩として、2025年1月から一年間のヨーロッパ研修に参加をします。この研修に参加するために、書類選考、調律、調整の実技、学科・理論試験、役員面接等を通して選考されました。これだけでも大変な苦勞ですよね。

研修は、まずは、カワイの拠点があるドイツ・デュッセルドルフに向かい、フランス、イタリア、オーストリア、スペイン、ポーランド等のヨーロッパ各国を回ります。与えられたチャンスを活かしたいと、話をしてくれる加々見さんの目はキラキラと輝いていました。

在学中は、ピアノの演奏一筋でしたが、生まれた時から家にグランドピアノがあり、調整をしてくださる方を見ていたので、もともと調律技術者という仕事に興味があったのかもしれません。

先輩から、「調律技術者は、白いキャンバスを用意するだけ。ピアニストの方が、そこに音色をのせて絵を描いてくださる。いかに調律師がピアニストのキャパシティをひろげられるかだ」と教えてもらったそうです。道のりは、まだまだ長いですが、この仕事を選んで良かった。

今は、ピアノが弾けないけれど、MPAが取得できたらピアノも弾きたい。今から、リストを作っていますと楽しそうに話してくれる加々見さんの指先は、インタビュー中も常にピアノの鍵盤を弾くように机の上で動いていました。一年間のヨーロッパ研修、どうぞ気をつけて行ってきてください。そして、また一回り大きくなって大学に帰って来て話を聞かせてください。

